



# 遊 viva! 園長だより

2025 年 12 月 5 日

木宮 敏浩

幸せって…なに???

これを書いている日の最高気温は 22° です。宮崎って秋、、ないですよ、。。。

ところで皆さんは何を幸せだと感じますか? 以前、園長だよりで、少し触れましたが、今からは“心の幸せ”が重視される時代になるでしょう。

最近、黒田こども園の卒園生に会いました。登校拒否だそうです。決して不登校ではありませんよ。登校拒否ですからね、学校が面白くなさ過ぎて登校を拒否しているだけです! その子はとても芯の強くて、素直で優しい子です。私の人生を変えてくれた恩人でもあります。お母さん、お父さんとも、とてもいい関係です。さて、この子は幸せでしょうか? また将来、幸せになれるでしょうか? この先、何度も挫折し、経済的にも精神的にも苦勞して他人に可哀想だと言われるのでしょうか? 私はその子は自分を不幸だとは思わない人になると思います。その子には少し歳の離れたお兄ちゃんもいます。若くしてお父さんになり、とてもこどもを可愛がっているそうです。つまり登校拒否をしている子はおばさんです(笑)。兄弟で本当にいい笑顔をしています。特にお兄ちゃんはこどもができてよりイケメンになりました(内面的に)。とてもフレンドリーに話してくれます。今度、お父さんとお母さんの許可のもと、私と釣りに行けそうです。つまり、その子には、お父さんが、お母さんが、信頼できる兄が、否定することなくそこにいます。

いい車、大きくて綺麗な家、ブランド物の服、沢山の貯蓄、塾に行けて、学歴もあり、高スペック…。一見、幸せに暮らせそうですね。でも本当にそうですか。人は(人生は)他人から見ても不幸なことばかりが目につきます。当の本人も嫌なことばかりが記憶に残ります。でも、本当にそれだけでしょうか。お父さん、お母さんに抱きしめられたこと、お父さんやお母さんが絵本を読んでくれたこと、安いお肉を焼いて“ちっと硬えーねえー”と言いながらバーベキューをしたこと、炭や薪の燃える独特の匂い、綺麗な夕日を見たこと、落ち葉を踏む音、“高!”と言いながらコンビニのアイスを食べたこと、おんぶして(してもらって)お父さんお母さんの匂いを感じて寝た事、そんな生活の中で父や母や兄に囲まれワイワイしながら毎日、過ごすのはすごーく、幸せですよ。所ジョージは言っています「うちの娘が、かみさんいないときにご飯作ってくれるんですよ。俺はね、ありがたくて写真撮るもん。あんな成長してだよ、私にご飯作ってくれるじゃん。これはね、トマトの成長どころの騒ぎじゃないよ?」

本当の幸せとは見える数字とかではなく、見えにくい、ごくごく当たり前な生活の中に沢山ありませんか?

誰でも幸せになれます。気付いてないだけです。皆さんも子育てをしながら自分の幸せを見つけてみませんか? 今回はあつーい話をしました。ではまた。

